

※記入上の注意点※

- ・消えるボールペン、修正液の使用はしないでください。
- ・訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引き、その上に正しい文言を記入してください。

小田原市地域における小学校就学前の子どもを対象とした
多様な集団活動事業の利用支援事業支給申請書

令和〇年3月〇日

小田原市長 様

お子さんから見た続柄をご
記入ください。

申請者 氏 名 小田原 太郎
住 所 〒250-8555
小田原市荻窪300番地
続 柄 父
電話番号 000-1234-5678

【申請に当たって同意する事項】

- 1 決定に当たって、必要な範囲内で申請者の幼児が通園する対象施設等有する学齢簿の類、徴収金台帳等を小田原市が閲覧及び調査すること
 - 2 申請内容及び同意して得た情報を給付金受給資格審査、給付金額の算定、その他の附帯業務のために小田原市が利用すること
 - 3 小田原市地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援事業実施要綱に規定する内容を遵守すること
- 以上のことに同意し、以下のとおり申請します。

1 対象幼児

対象 幼児 ※	フリガナ	オタワラ ハナコ	生年月日	令和〇年4月2日
	氏名	小田原 花子	現住所	(注) 申請者と異なる場合のみ 記載。

※ 対象となる幼児が複数いる場合は、幼児ごとに作成してください。

2 利用した対象施設等

フリガナ	ウミベ/ヨウチエン	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇
施設・事業名	うみべのようちえん		〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
契約している利用料※	☒ 月額 30,000円 ☐ 日額 円 ☐ 時間額 円		

※ 利用料の設定が月単位を超える場合（四半期、前期・後期等）は、当該利用料

を当該期間の月数で除して、月額相当分を算定（１０円未満端数切捨て）し、月額相当分の金額を記入してください。

3 支給申請額

支給申請額		金 240,000 円（令和○年 4 月～令和○年 3 月）	
対象月	対象施設等に支払った月額利用料(a)※１※２	基準月額(b)※３	請求額(c) (a)と(b)を比較した少ない額
4月	30,000円	20,000円	20,000円
5月	30,000円	20,000円	20,000円
6月	30,000円	20,000円	20,000円
7月	30,000円	20,000円	20,000円
8月	30,000円	20,000円	20,000円
9月	30,000円	20,000円	20,000円
10月	30,000円	20,000円	20,000円
11月	30,000円	20,000円	20,000円
12月	30,000円	20,000円	20,000円
1月	30,000円	20,000円	20,000円
2月	30,000円	20,000円	20,000円

3 月	30,000円	20,000円	20,000円
支給申請額 (c)の合計			240,000円 令和〇年 4 月～令和〇年 3 月分

※ 1 上記利用料を支払ったことを証明する書類（領収証等）を添付してください。

※ 2 利用料の設定が月単位を超える場合（四半期、前期・後期等）は、当該利用料を当該期間の月数で除して、月額相当分を算定（10円未満端数切捨

領収書のほか、集金袋のコピーなど。お手元に書類がない場合は、利用している施設等へご確認ください。

前の子どもの対象とした
通知書で記載があった対

象幼児の給付基準月額を記載してください。

5 給付金の振込先について ※

金融機関名	小田原	☒ 銀行 ☐ 信用金庫 ☐ 農協 ☐ 信用組合	支店名	小田原					
預金種目	☒ 普通 ☐ 当座	口座番号	1	2	3	4	5	6	7
口座名義（カタカナ）		オダワラ タロウ							

※ 申請者名義のものとし、金融機関名、支店名、口座番号等が印字されている
通帳等の写しを添付してください。

必ず申請者名と同じ方の口座名義にしてください。

通帳・キャッシュカードのコピー、アプリ、ネット口座のスクリーンショットなど

※提出前の注意点※

提出された書類は返却ができませんので、必要な方は、提出書類一式のコピーをとり、保管してください。